

平成 24 年度第 2 回「三番瀬専門家会議」開催結果概要

- 1 日 時 平成 25 年 3 月 27 日（水）午後 6 時から午後 7 時 55 分まで
- 2 場 所 サンロード津田沼（習志野市） 6 階 大会議室
- 3 出席委員 6 名（大西会長、市川委員、岡安委員、飯島委員、横山委員、箕輪委員）

4 議事概要

議事「三番瀬自然環境調査」、「市川市塩浜護岸改修工事」、について、出席委員から助言をいただいた。

① 三番瀬自然環境調査

- ・平成 19 年度以前の調査結果とも比較した方が良い。
- ・平成 22 年度に行った「三番瀬自然環境総合解析」で、増減が見られた鳥については、今年度どういふ変化があったか見た方が良い。
- ・カワウは行徳湿地で増えていると思われるので注視して欲しい。

② 市川市塩浜護岸改修工事

<モニタリング調査>

- ・「種類数でなく、どの種が出現した。」のようなまとめ方をした方が良い。
- ・三番瀬深浅測量調査で、三番瀬全体で平均 27 cm 沈んだのに、のり先に影響が出ていないのが少し疑問である。
- ・貧酸素の発生について特記事項として記録に残して欲しい。
- ・水鳥のヒアリングで、漁業者等から「釣りはどのくらいしているか。」等の情報を入れ、合理的にお願いしたい。

<塩浜 2 丁目護岸（市川市所有地前）の改修>

- ・円卓会議案は例示で決定ではない。過去の経緯を整理して進めて欲しい。
- ・権限や体制等、枠組みを明確にし、できることとできないことをクリアにしながら進めて行けば良い。